

## VECTORWORKS 2026 主な機能

### コアテクノロジー

**奥行き表現:** 自動化された奥行き強調機能によって、図面にすぐに明快さと立体感を加えることができます。線の太さ、階調値、およびピクセルの透明度は、隠線消去表示とシェイド表示の両方のビューポートにおいて、オブジェクトの距離に基づいて動的に調整され、手動調整の必要性が減少します。くっきりと読みやすい図面を作成して、プレゼンテーションの質を向上させ、図面の基準にもスムーズに対応できます。

**ファイルヘルスチェック:** ファイルヘルスチェックパレットを使用して、Vectorworks のファイルを最高の状態に保ちます。サブスクリプションユーザーのみ利用可能です。ドキュメントを自動的にスキャンして、ジオメトリやリソースの隠れた問題を検出し、スマートな提案を受けながら、非効率な作業をワンクリックで解決します。問題解決にかかる時間を減らし、設計作業に集中できます。プロジェクトが常に最高のパフォーマンスを発揮できる状態に保たれます。

**ワークシートの分割機能:** リボン形式のツールバーを使い、非常に大きなワークシートでも自由に配置・カスタマイズできます。データを印刷範囲に合わせて見やすく分割し、ヘッダを固定して簡単に操作できるほか、新しく整理されたインターフェースを活用できます。手作業での書式設定にかかる時間を減らすことで、正確なドキュメントを簡単に作成できます。

**マリオネットツール:** Python 対応ノードと拡張ライブラリにより、マリオネットのワークフローを強化します。処理速度が向上し、ノードの整理も改善、さらに高度な機能へのアクセスを活用できます-これによって、作業効率を高め、カスタムパラメトリック設計でより多くのことが可能になります。

**オフセットフェイス:** Vectorworks のプッシュ/プルツールのオフセットフェイスモードを使って、モデルをより速く変形できます。複数の平面/非平面の面を一度に手間なくオフセットできます。モデリング履歴を遡ったり、フィレットを再作成したりする手間は不要です。変更をリアルタイムで確認しながら、パラメータを即座に調整し、短時間で高度な編集が可能です。

**OBJ ファイルの一括取り込み:** OBJ 一括取り込み機能を使って、複数の OBJ ファイルを一度にまとめて取り込むことで、作業効率を高められます。個別のファイルまたはフォルダ全体をシンボルとして、または別々のファイルとしてインポートできます。設定はカスタマイズ可能です。エラーを最小限に抑え、反復作業から解放されることで、より創造的な設計作業に集中できます。

**DWG コラボレーション:** どのデータレコードを DXF/DWG に取り出すか正確に選択でき、機密情報を保護しつつファイルサイズを削減できます。取り出し設定をチーム内で共有し、全員が統一された手順で作業できるようにします。これにより、どのプロジェクトでも迅速かつ安全で、一貫性のある成果を確実に出せます。

**ユーザーエクスペリエンス:** よりスマートで直感的な Vectorworks の操作体験を体感できます。グローバルなクイック検索でヘルプリソースを素早く見つけ、カスタマイズ可能なマルチビュー設定で表示ペインを並べ替え、リアルタイムに表示される実物に近いオブジェクトプレビューを確認できます。自分に合わせて変更できる作業画面を使えば、作業効率を高めつつ、創造性を保てます。

**Renderworks およびシェイドスタイル設定:** フォトリアリスティックおよびシェイドのインタラクティブレンダラーモード向けの統一されたレンダリングスタイルシステムで、一貫性のあるプロフェッショナルなレンダリングを実現できます。スタイル固有のカメラコントロールを使用すれば、すべてのレンダリングモードで鮮やかなカスタム外観をデザイン、調整、適用でき、常に洗練されたプロフェッショナルな結果を提供するのに役立ちます。

**データの可視化:** データの可視化機能の強化により、正確で安定したビジュアルを作成できます。クラスの上書きを適用し、不要な項目を除外し、凡例の作成や管理をより簡単に行えます。データの可視化のワークフロー管理を強化することで、時間を節約し、迷わずスムーズに進められます。

## クラウド

**クラウドデスクトップアプリケーション:** メインのデスクトップアプリケーションを開いたままで、Vectorworks Cloud Services の機能やメリットをそのまま利用できます。Vectorworks の表示バーに追加された新しいクラウドステータスウィジェットは、クラウド処理の最新進捗、ジョブの進行状況、そして処理結果への直接アクセスをリアルタイムで提供します。複数アプリを切り替える手間を解消し、集中したまま作業の一括管理や情報同期・効率アップが実現します。

**クラウド上での Revit 取り込み:** Vectorworks Cloud Services がバックグラウンドで Revit 取り込みを処理している間も、一切作業を中断せずに続けることができます（この機能はサブスクリプションユーザーのみ有効です）。煩雑なタスクをデスクトップからクラウドに任せれば、大規模・複雑なモデルでもスムーズに取り込み可能です。取り込み処理を自動化して予約できるので、パソコンを設計や創作業務のために常時使うことができます。

**クラウド上での IFC 取り込み:** Vectorworks Cloud Services による IFC 取り込み処理で作業を中断せずに進められます（この機能はサブスクリプションユーザー限定です）。あらかじめ自動処理を仕組みれば、クラウドがバックグラウンドで取込作業を担当し、パソコンは本来業務や大事な作業のために空けておけるのでチーム作業もスムーズに回ります。

## 建築とインテリアデザイン

**サステナビリティダッシュボード:** 新しいサステナビリティダッシュボードで、コンプライアンスに関する推測を排除します。エンボディド CO2、都市緑化スコア、バイオマス密度、生物多様性ネットゲインを、設計中にリアルタイムで更新される状態で一目で把握できます。規制を先取りし、後期の修正を回避することで、初期段階からより効率的で環境に配慮したプロジェクトを実現できます。

**ドア/窓アセンブリ:** ドア/窓アセンブリツールで、複雑なアセンブリを設計し、図面化できます。ドア、窓、シンボル、パネル、および壁の面材を任意に組み合わせ、スタイル設定可能でプロジェクト全体で使用できる 1 つのアセンブリとして作成できます。リアルタイム編集、柔軟なレイアウト、詳細なレポート機能により、これまで以上に速く正確で創造的な設計が可能です。

**ドア/窓/壁の 2D 詳細表現:** ドアや窓、壁の 2D 詳細設定によって、図面を細部まで制御できます。ドアと窓の 2D 表示を複数の詳細レベルでカスタマイズし、3D 形状から直接壁の平面図を生成します-面倒な手作業をせずに、図面を正確に望むとおりに表示できます。

**データマネージャ:** 強化されたデータマネージャで、BIM ワークフローを加速させます。IFC データのバージョン間マッピングを自動化し、条件に基づく強力なコントロールでプロジェクトデータの割り当てと管理を行えます。複雑な要件を簡単に処理し、各段階で精度を保ちながら、高品質で基準に準拠した BIM プロジェクトを納品できます。

## ランドスケープ

**サステナビリティダッシュボード:** 新しいサステナビリティダッシュボードを使って、プロジェクトのサステナビリティ目標を常に確認できます。設計が形になる過程で、エンボディド CO2、都市緑化スコア、バイオマス密度、生物多様性ネットゲインを手軽に確認できます。変更のたびにリアルタイムでフィードバックを受け取

り、コンプライアンスを簡素化し、最初の段階からよりスマートで環境に配慮したプロジェクトを実現できます。

**植栽スタイルマネージャ:** 新しい植栽スタイルマネージャによって、植栽作業の時間を大幅に短縮できます。最新のスプレッドシート形式インターフェースで、植物ライブラリをまとめて作成・一括編集・カスタマイズできます。生産者パートナーからデータを即座に取り込み、植物を配置・編集する場所を選択できます。これにより手作業を減らし、植物データの正確性とプロジェクト利用の準備性を確保します。

**既存樹木:** 既存樹木ツールを使って正確で規制準拠のランドスケープデザインを作成できます。Maxon プラントジオメトリ、添景、3D シンボルにも対応しています。視覚的にリアルでデータ豊富な樹木モデルを作成できます。複雑な地形に完全に整合し、持続可能性の要件を満たし、GIS とシームレスに統合されます。

**勾配オブジェクト:** 2D および 3D で、曲線を使って柔軟な勾配図形を設計・編集できます。データタグを使って高さにラベルを付けることで、すぐに簡単にレポート作成が可能です。エラーを減らし、時間を節約し、どんなに複雑なデザインでも正確で視覚的に明瞭な地形モデルを提供できます。

**舗床:** 舗床の小径レイアウトを正確かつ精密に仕上げます。作図した基準線から直接通路のオフセットを設定できるため、入力が実際の横方向の動きと直感的に一致します。推測を省き、手動での微調整をなくすことで、すべての通路を意図したとおりに正確に作成できます。

**建物モデルの床の高さ:** 建物モデルで、各階の高さ・クラス・用途を個別に設定することで、1つのオブジェクトでリアルな建物を表現できます。複合用途プロジェクトに合わせて属性を調整すると、設計案が実際の複雑さや設計意図を一つの柔軟なモデル内で正確に反映していることが分かります。

**レベル:** レベルツールを使って、敷地情報の精度や内容を向上させましょう。従来型またはカスタマイズ可能なデータタグで、高さ情報をラベル化（タグ付け）できます。任意の 3D オブジェクトに高さを割り当ててレポートし、地形モデルに関連して最上部の高さと特定地点の高さの両方を取得できます。インチ系単位の値を素早く丸め、プロジェクトが変更されるたびに全てのレベルをリフレッシュします。これにより、正確で最新のレポートが保証されます。

## 照明、舞台装置、リギング、およびライブイベント

**LEDウォール:** 新しいLEDウォールツールを使えば、想像できる全てのLEDビデオウォール（平面・曲面・立体）を自在に設計できます。パネルを即座に配置・計画し、電源やデータの要件を計算、サイズ・解像度・必要機器を含む詳細なレポートを出力します。高品質で全ての工程が書類化された設置や、常設ディスプレイを、より速く、あらゆるプロジェクトで完全な自由と確信を持って実現します。

**クランプとサイドアーム:** クランプおよびサイドアーム用の専用ツールによって、より細密な設計が可能になります。多様な設定でクランプやパイプ機材の配置、編集、管理が可能となり、特別な裏技や迂回策は不要です。正確な図面と在庫数を作成しつつ、独創的なリギングの構成を可能にすることで、詳細でプロ仕様のデザインを簡単に効率よく実現します。

**MVR-xchange プロトコル:** MVR-xchange プロトコルで、常に機器同士の接続を保ちつつ管理も自在に行えます。ローカルネットワーク内の他のアプリケーションとMVRファイルの共有・反映・リクエストが可能です。このシステムにより、新しいファイル・アップデートやグループの動きを簡単に把握でき、グループ内のすべてのメンバーが最新の設計ファイルに常時アクセスできます。

**Showcase:** Showcase は、アニメーションフォグ、疑似カラー表示、DMX 連動デバイスコントロール、直感的な明るさ・ズーム用のスライダーによって照明設計を次のレベルへ導きます。ワンクリックで開始・停止できるパレットとリアルタイムのネットワーク監視機能により、問題解決が迅速化し、クリエイティブな制作作業に集中できます。

**ブライダル:** ブライダルツールでリギングの計画工程を効率化しましょう。多様な制約を自由に選んで指定し、パーツのバリエーションや再利用のためのスタイルも活用しながら、高度な構成を自在に設定可能です。サポートが移動してもブライダルは常に連動して保持され、どのような設計変更でもリギングの精度と一貫性が確実に保たれます。